

取扱説明書

Alter<sup>+</sup>

# CAR-101

## ソーラーバッテリー無線カメラ& モニターセット



このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書は保証書付ですので大切に保管し、必要なお読みください。

製品を安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用してください。

# 目 次

□安全上のご注意	3
□必ずお読みください	5
□アフターサポート（修理について）	10
□パッケージ内容の確認	11
□各部の名称	12
□接続イメージ、取付け前の準備・確認	14
□設置する	18
□初期設定	
メニュー画面を表示する	22
メニュー一覧	22
日時の設定をする	23
□基本操作	
画面の見方	24
□録画・再生	
録画の設定をする	26
録画時間の目安	30
録画したカメラの映像を再生する	31
パソコンで再生する	33
□その他設定	
ペアリング（カメラを交換した時やカメラを認識しない時）	34
明るさ設定	35
フリッカー（ちらつき）対策	36
SDカードの初期化	37
工場出荷設定に戻す	38
ファームウェアの更新	39
言語設定	40
ネットワーク接続時のIP情報を手動で設定する	41
アラーム監視（警報音の設定）	42
SDカードの空き容量を確認する	43
カメラとモニターのモデル番号を確認する	44
□スマートフォンからアクセスする	
本製品をインターネットへ接続	46
アプリをスマートフォンにインストール	47
iOS端末への登録	48
Android端末への登録	52
□製品仕様	56
□外形寸法図	58

# 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管してください。

【絵表示について】 この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左の例は感電注意）



禁止の行為であることを告げるものです。（左の例は分解禁止）



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

## ！ 免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機のカメラ映像によりプライバシー侵害などが発生した場合や、万一発生した不便や障害に対する責任は一切負いません。

## ！ 警告



水などがかからないようにしてください

- 本製品の上に（花瓶・植木鉢・コップ）や水などの入った容器または金属物をおかないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。



分解・改造しないでください

- 本製品を分解・改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

# 安全上のご注意

## ⚠ 警告



### 異常状態で使用しないでください

- 発熱していたり煙がでている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止してください。
- 煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼ください。
- お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。



### この機器の取扱について

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 本製品や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないでください。機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で本製品に触れないでください。感電の原因となります。



### 異物が入った時は

- 本製品を濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
- 異物や水が本製品内部に入った場合は、ACアダプターを抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



### 落としたり、破損したときは

- 本製品を落とししたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡ください。

## ⚠ 注意



### 設置場所について

- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。
- 炎天下の車中等に放置しないで下さい。製品が加熱・変形・溶解することがあります。



### この機器の取扱について

- 本製品に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプターを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないでください。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



### ご使用にならないときは

- ご使用にならないときは、安全のためACアダプターと接続を行わないでください。



### 本製品の上に重い物を置かないでください

- 重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

# 必ずお読みください

お客様が本製品をご使用する際に必要な情報、注意点を記載しております。

ご使用前に内容をよくお読みになり、製品の特性や最適な設置環境等をご理解いただいた上でご利用ください。

## ■本製品の無線技術について

当製品は2.4GHz帯を使用した[高度化小電力データ通信システム]で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた[技適マーク]を取得しております。

工事設計認証番号   210-137687

## ■電波到達距離について

本製品に記載の電波到達距離(100m)は、見通し環境(間に遮蔽物などが無い)で、かつ干渉・妨害となる電波のない環境での動作確認距離に基づいております。

設置場所の周囲の電波環境や遮蔽物の有無・数、天候などによって電波受信の状態が異なる場合があります。

また電波到達距離はあくまで目安とし、電波到達距離以内での送受信を必ずしも保証するものではありません。

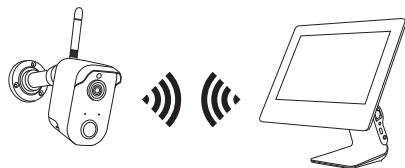
コンクリートやヘーベル材等の壁面をまたぐ場合、電波が飛ばない・正しく録画されないなどの障害が現れる恐れがあります。

### 【電波到達距離の目安】

遮蔽物が全くない場合：最大100m

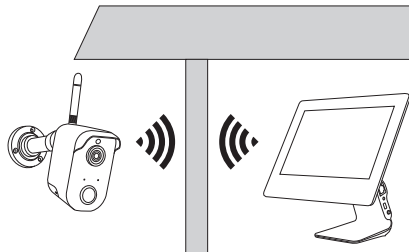
木造家屋の場合：およそ3～20m

#### 見通し環境=遮蔽物の全くない環境



遮蔽物がない場合、電波が遮断されないため電波到達距離の最大まで届く

#### 実際の環境=遮蔽物や障害物がある



遮蔽物(壁など)がある場合は電波が遮断され到着距離が短くなります

# 必ずお読みください

## ■他の機器との近接利用について

設置箇所で無線LANや他の2.4GHz帯の無線機器を利用している場合、いずれかの機器の電波環境が悪くなる恐れがあります。

### 2.4GHz帯の電波を発する無線機器との近接利用

本製品をご利用の際、設置箇所で無線LANや他の2.4GHz帯の無線機器と併用させる場合は、各機器同士への影響を少なくするため、各機器のアンテナをできるだけ離す(1m以上)ようにしてください。

### 赤外線センサー機器との近接利用

本製品を赤外線(熱)センサー機器の近くで使用した場合、本製品からの赤外線(熱)の影響で双方の機器が正常に動作しない可能性があります。本製品と赤外線(熱)センサーを近接設置する場合は少なくとも0.3m以上の間隔を開けた上で双方の機器に影響(誤動作)がないことを確認の上、設置してください。

## ■カメラの増設、複数セットでご利用頂く場合

モニター1台につきカメラは合計4台まで接続(増設)可能ですが、カメラ4台までの利用を保証するものではありません。

同一の場所で複数セットご使用になる場合は、【カメラ同士3m以上】の間隔をあけて設置してください。

設置環境により複数台のカメラの利用ができない場合もありますので、取付け前に電波テストを行い、設置環境・電波送受信状況をよくご確認ください。



## ■電源の入切について

設定した受信情報(ペアリング設定)が消えてしまう場合がありますので機器の電源は頻繁に入/切しないでください。

映像を見ていない場合でもなるべく電源を入れておくようにしてください。

## ■内蔵バッテリーについて(カメラ)

バッテリーは消耗品です。ご使用状況や経年により性能劣化し、充電容量と持続時間が短くなります。

## ■防水性(保護等級)について

### カメラ・ソーラーパネル

IECが定める保護等級【カメラ:IP55、ソーラーパネル:IP55】に相当する防水仕様となっており、直接雨のかかる屋外環境下においても使用が可能です。完全防水ではありません。

※暴風雨や長時間の強い雨は浸水する可能性があります。電源コネクタ部は防水構造ではありませんのでご注意ください。

### モニター

防水保護は付いておりません。

設置の際は水に濡れない場所、ホコリ、振動の少ない場所へ設置してください。



## ■昼間撮影について

直射日光や強い光が当たる場所(逆光状態)や背景が白っぽい場所では被写体の映像が映りにくくなります。

本製品は可視光の他に赤外線を映すレンズが搭載されているため、撮影環境や被写体の材質によって実際に見える色とは異なって映ることがあります。

## ■夜間撮影について

周囲が暗くなると内蔵の明るさセンサーが働き自動で夜間撮影モードに切り替わります。

夜間撮影モードになるとカメラから赤外線を投光し赤外線撮影を行います。

本機は最大12mまで赤外線撮影が可能です。夜間撮影時は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。

夜間撮影モードは周囲が明るくなると自動で終了します。

## ■時計機能について

本製品の時計表示は内蔵クロックによってカウントされております。

内蔵クロックは月差で約1分程度の誤差が発生します。防犯上の録画は時刻表示が重要な場合がありますので、定期的に時刻をご確認の上、正しい時刻に補正していただくことをお願いいたします。

# 必ずお読みください

## ■記録ストレージ（micro SDカード）について

本製品のmicro SDスロットに挿入して利用します。最大で「256GB」までの容量に対応しています。

※micro SDカードは「SLC」または「MLC」タイプ、「Class4以上」を推奨しております（「Class6または10」などの利用も可能）。

※マルチメディア（MMC）カードには対応しておりませんのでご注意ください。

### micro SDカードの寿命について

micro SDカードは消耗品であり寿命があります。定期的に交換してご利用ください。micro SDカードの寿命についてはmicro SDカードの製造メーカーへお問い合わせください。

### micro SDカードの動作保証

市販のmicro SDカードをご利用いただけますが、全てのメーカー、規格との相性テストは行っておりません。相性のお問い合わせにつきましてはお答えしかねる場合がありますのであらかじめご了承ください。

## ■記録内容に関する免責事項

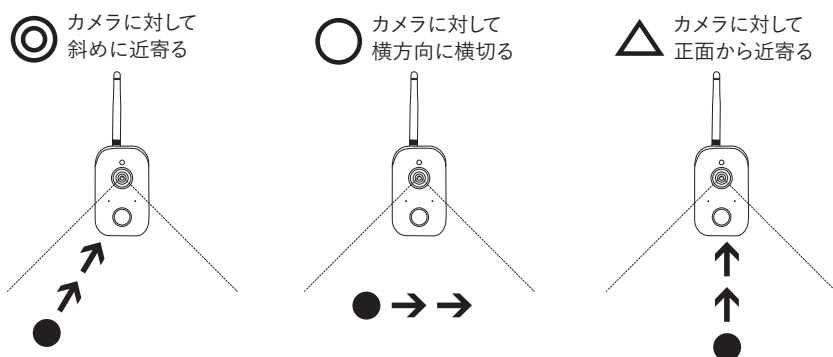
本製品の不具合または接続した記録ストレージの不具合・修理など、何らかの原因で本製品または接続した記録ストレージのデータが破損・消滅した場合の記録内容の保障、それに付随するあらゆる損害について、当社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。また、いかなる場合においても当社では保存データの修復・復元・複製は致しかねますのであらかじめご了承ください。



## ■動体検知機能（モーション検知）について

本機の“モーション検知機能”は、カメラに装備される検知センサーによって行われます。このセンサーは、PIR (Passive Infra Red) 赤外線センサーです。周囲の温度変化を検知して動作する仕組みとなっております。

検知エリアは、カメラ正面より最大で、前方約5m以内、左右に各約50° ずつの範囲となっております。この検知エリア内で、熱（赤外線）を発生する物体（人や動物）が移動することによってセンサーが動作します。



### 注意

- 赤外線の変化を検知するため、動物（犬や猫）によって作動することがあります。
- 検知エリア内であっても、人が全く動かない場合は検知しない場合があります。
- 気温と人の体温が近い場合、ゆっくりした移動には検知しにくい場合があります。
- センサーに向かって正面より近づく場合は検知距離が短くなる場合があります。
- 草木など動きやすいものを検知する場合があります。

## ■画面の焼きつきについて

長時間変化のない映像（動きのないカメラ映像やメニュー画面など）を画面上に表示させたままにするとモニター画面に残像（焼きつき）が残ってしまう場合があります。

【注意】焼きつきによる修理対応は、1年間の無償保証の対象外となります。

# アフターサポート（修理について）

## ■修理について

本製品の保証期間はご購入日より1年間です。すでに保証期間が終了している製品についても有償にて修理を承ることが可能です。

修理は下記の事項をあらかじめご確認・ご理解の上、センドバック方式で受付けいたします。

**センドバック方式とは？**…ご購入いただいた製品に不具合（故障など）が発生した場合、製品を弊社へご返送いただき、発生した症状の確認を行うサービスのことです。

弊社では出張・訪問での対応は行なっておりませんので予めご了承ください。

## ■お客様自身で設置を行っていない場合

設置業者にご依頼された場合など、お客様自身で機器の取り外しが困難な場合は、設置した業者の方へ取り外しをご依頼ください（販売店にて手配された業者が行なった場合、販売店にご確認ください）。その際の取り外しの方法等については設置業者の方とご相談ください。また、機器の取り外し、再設置に関わる費用について当社では負担致しかねますのであらかじめご了承ください。

## ■発送いただく製品について

修理ご依頼時に不具合箇所の特定ができていない場合、製品本体一式と一緒に、付属品及び保証書（保書期間内の場合）を全て同梱してお送りください。機器の取り外しが困難な場合、一部のご送付（カメラのみなど）でも承りますが、不具合の特定ができなかった場合、関連が予想される機器の追加発送をお願いする場合があります。また、輸送時の製品破損については、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

## ■修理期間

修理期間は、弊社到着後7日間～14日間程度とお考えください。修理期間が長くなる場合には、弊社よりご連絡いたします。

## ■修理費用について

保証書に記載の弊社の無償修理規定に基づいて対応いたします。

有償修理になる場合には必ず見積り金額をご案内させていただきます（修理見積りは無償）。見積り金額に同意いただいた上で、修理作業を進行いたします。

## ■ご使用方法や修理などのお問い合わせ

オルタプラスサポートセンターへお電話にてお問い合わせください。

TEL.042-775-2266（平日9時～17時）

# パッケージ内容の確認

製品のパッケージには下記の物が入っております。

ご使用前にご確認ください。

- ①カメラ「CAR-111Tx」
- ②カメラ用ブラケット
- ③カメラアンテナ
- ④モニター「CAR-121Rx」
- ⑤ソーラーパネル「CAR-131So」
- ⑥ソーラーブラケット
- ⑦⑧カメラ用・モニター用ACアダプター  
〈DC5V/2A〉
- ⑨LANケーブル
- ⑩取付けネジセット（カメラ用／モニター用  
〈ペアリングピン入り〉／ソーラーパネル用）
- ⑪取扱説明書（保証書含む）

※付属品の外観や仕様は改良の為に予告なく変更する場合があります。

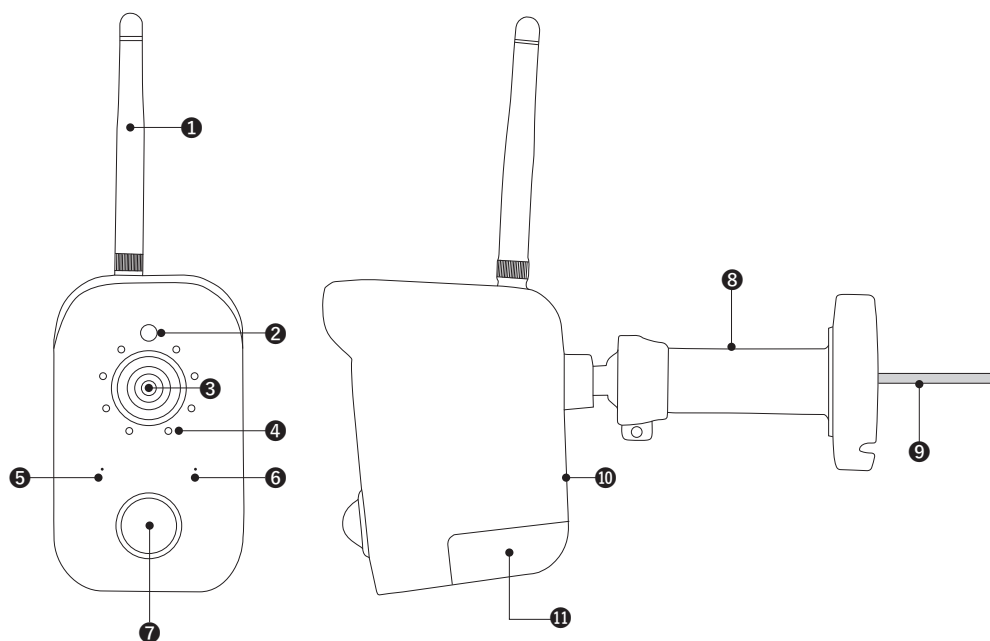


# 各部の名称

本製品の各部名称は以下のようになります。

本書では操作説明時の名称等で以下の名称を使用しております。

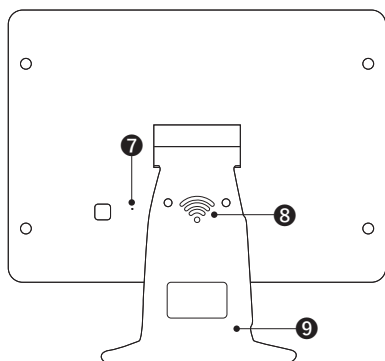
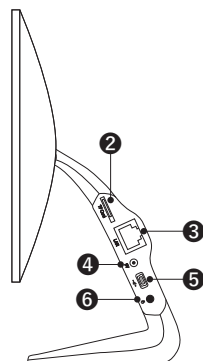
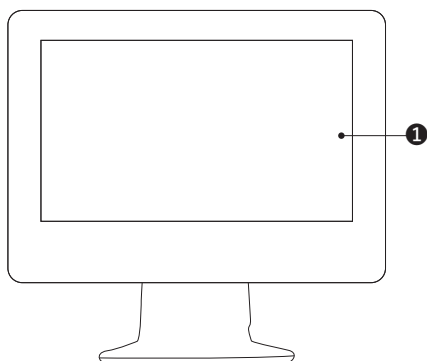
## カメラ



- ① アンテナ
- ② 明るさセンサー
- ③ レンズ
- ④ 赤外線 LED
- ⑤ リセット/ペアリング
- ⑥ 音声マイク

- ⑦ 検知センサー
- ⑧ ブラケット
- ⑨ 電源ケーブル (ブラケット内)
- ⑩ スピーカー
- ⑪ バッテリー

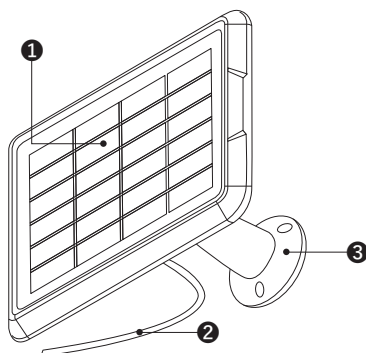
## モニター（受信機）



- ① モニター
- ② micro SD カードスロット
- ③ LAN 端子
- ④ 電源入力端子
- ⑤ USB 端子
- ⑥ 電源スイッチ
- ⑦ 音声マイク
- ⑧ スピーカー
- ⑨ ブラケット

## ソーラーパネル

- ① ソーラーパネル
- ② カメラ接続ケーブル
- ③ ソーラーパネル取付ブラケット

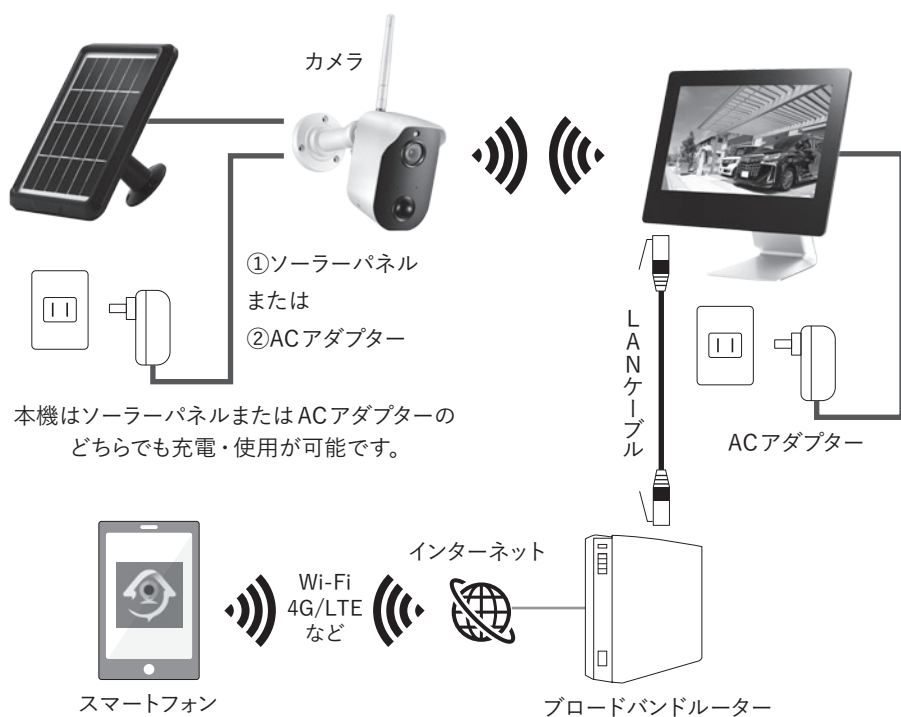


# 接続イメージ、取付け前の準備・確認

## 接続イメージ

カメラの電源は、必ず付属の「①ソーラーパネル」または「②ACアダプター」のいずれかを使用してください。

取付け前の準備・充電には付属の「②ACアダプター」を使用してください。



インターネットに接続することにより、スマートフォンのアプリから本機の映像を確認することができます。



## 取付け前の準備・確認

### ■必要なものを準備する

はじめに以下のものを準備します。

- 本製品
- micro SDカード（録画をしない場合は必要ありません）
- 取り付け工具（ドライバーなど）

### スマートフォンのアプリから本機の映像を確認する場合

- スマートフォン（iPhone〈iOS6.0以降〉、Android端末〈Android8.0以降〉）※
- インターネット環境
- ブロードバンドルーター

※2020年8月現在

### ■取付け前の動作確認（映像の表示）・カメラの充電

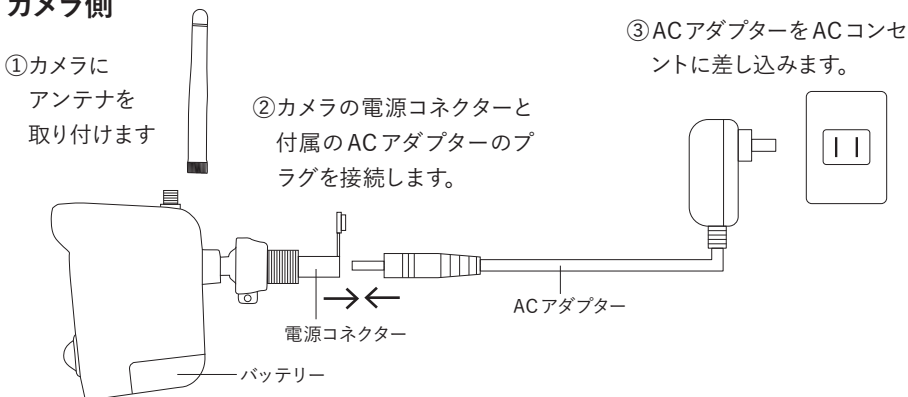
始めに、カメラの映像が正しく映るか確認してください。

下記の図を参考にアンテナを取付け、電源接続を行ってください。

モニターの電源を入れて電波が届く状態にあれば、映像が映し出されます。

※アンテナを取付けないと映像・音声の送受信が行えませんので必ず取付けてください。

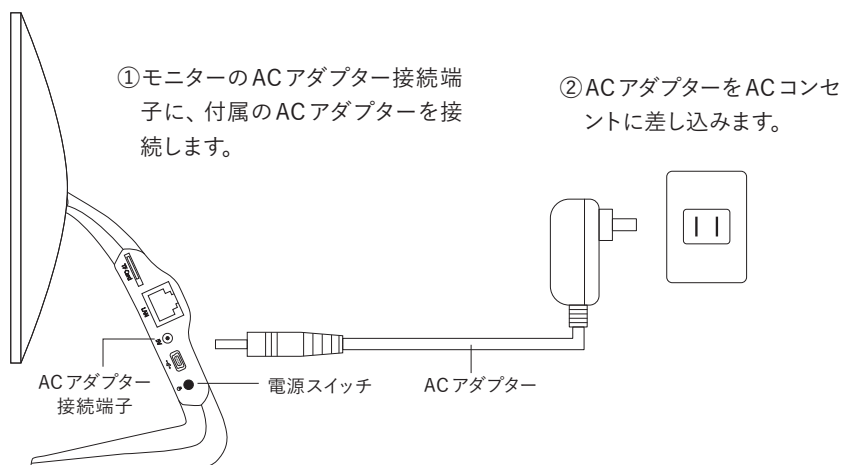
#### カメラ側



出荷時のバッテリーは充電してありません。ソーラーパネルを取付ける前にACアダプターでバッテリーに十分に充電してください。約14時間で満充電になります。  
本機はソーラーパネルまたはACアダプターのどちらでも充電・使用が可能です。

# 接続イメージ、取付け前の準備・確認

## モニター側



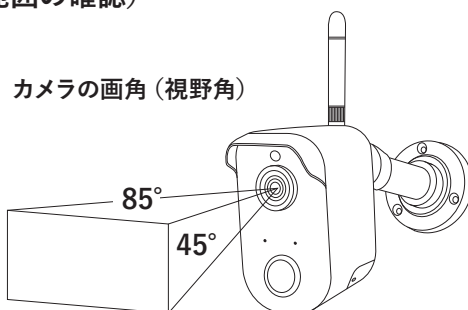
## ワンポイントアドバイス

映像が映らない場合、カメラの増設（ペアリング）P.34 を参照の上、ペアリングを行ってください。

## ■カメラの設置場所を決める（撮影範囲の確認）

実際にカメラを設置する前に、設置予定の場所で仮設置してカメラの「画角（視野角）」「色合い」「見たい箇所が認識できるか」等、映像確認を行ってください。

カメラ取付け後は、調整可能な部分は「向きの調整」のみとなりますので必ず設置前に確認してください。

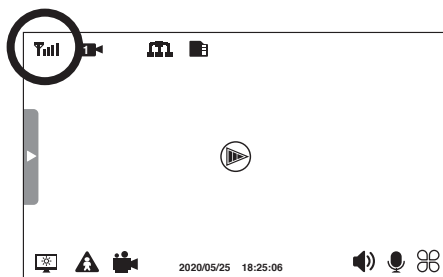




## ■電波受信の状態

設置予定の場所で映像確認の際、受信状態の確認も同時に行ってください。

受信状態が悪い場所へ設置すると、設置後の「映像の途切れ」「録画されない」といった事象が発生しやすくなりますので必ず確認の上、受信状態が良い場所へ設置してください。



=良好



=悪い



=待機中または  
受信していない



=良い

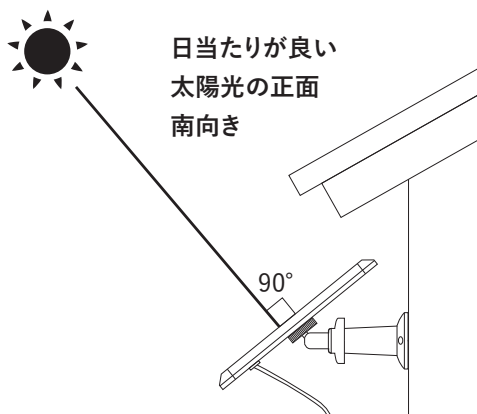


=とても悪い

## ■ソーラーパネルの設置場所を決める（ソーラーパネルを使用する場合）

ソーラーパネルは太陽光で発電します。発電効率の良い場所に取り付けてください。

- 直射日光が長い時間当たる南向きの屋根や壁面。
- 太陽光をさえぎる障害物がなく、日陰にならない場所。
- 太陽光に対し正面になるように角度を調整。
- 設置角度は水平面に対して  $25^{\circ} \sim 40^{\circ}$  傾けた角度を目安に設置。
- 透明または半透明の亚克力板やビニールハウス内などの光を通す場所に設置した場合は、直射日光の下に比べて発電効率が約 70% になります。



※季節・地域により日照状況は変化しますので、季節により設置位置・角度の調整をしてください。

# 設置する

取付け前の動作確認が終わったらカメラとソーラーパネル、モニターを設置します。  
※カメラの電源に AC アダプターを使用する場合は、ソーラーパネルの設置は必要ありません。

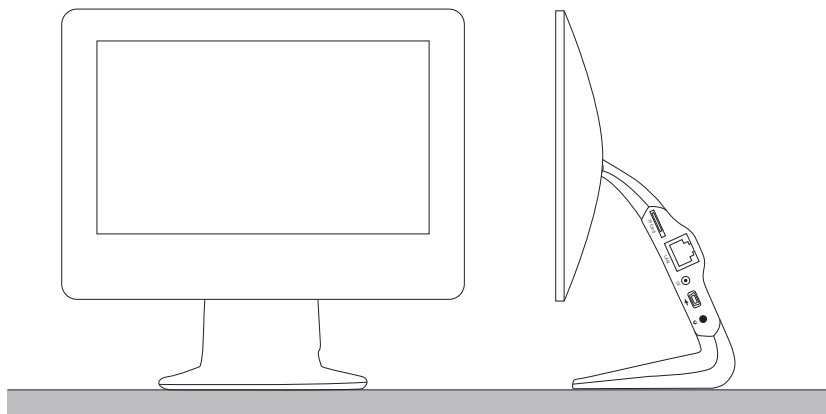
**注意** 機器設置の前に必ず、15 ページの「取付け前の準備・確認」を行ってください。

## ■設置上のご注意

本製品を赤外線（熱）センサー機器の近くで使用した場合、本製品からの赤外線（熱）の影響で双方の機器が正常に動作しない可能性があります。本製品と赤外線（熱）センサーを近接設置する場合は少なくとも 0.3m 以上の間隔を開けた上で双方の機器に影響（誤動作）がないことを確認の上、設置してください。

## モニターを設置する

安定した台の上に設置して、AC アダプターを接続してください。



## カメラを設置する

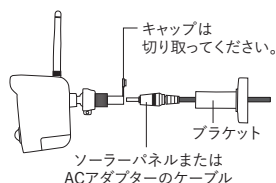
カメラの映像確認と設置場所を決めたらカメラを壁面または天井に固定します。  
取り付ける際は、あらかじめ取付場所の強度が十分であることを確かめて設置してください。

### ソーラーパネルまたはACアダプター配線の取り回し

ブラケット裏側の丸い溝に配線を通してください。溝に通さずに固定するとブラケットでケーブルを挟んで、断線する恐れがあります

#### ①ソーラーパネルまたは ACアダプターを接続する

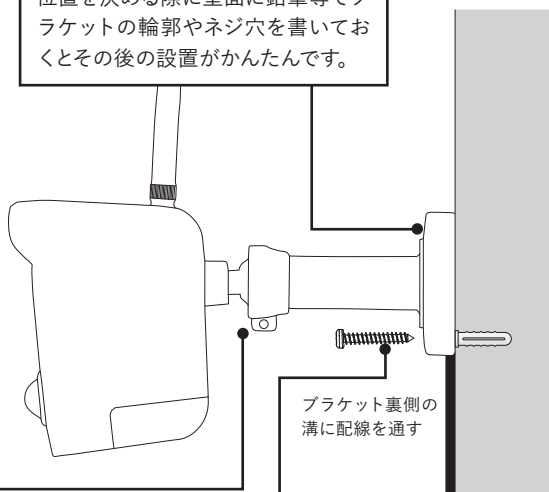
カメラ本体からブラケットを外します。ソーラーパネルまたはACアダプターのケーブルをブラケットの中に通して、カメラ本体の電源入力端子に接続します。ブラケットをカメラ本体に取り付けます。



#### ②取付け場所の位置決め

ブラケットを壁面に押し当て、取付ける位置を決めます。  
位置を決める際に壁面に鉛筆等でブラケットの輪郭やネジ穴を書いておくとその後の設置がかんたんです。

天井または壁面



ブラケット裏側の  
溝に配線を通す

#### ④向きの調整

ドライバーを使ってネジをゆるめてカメラの向きを調整します。向きを決めたらネジを締めて固定します。

#### ③ドライバーを使ってビス止め

付属の“カメラ用の取付けネジ”を使ってカメラを3ヶ所固定します。

コンクリートの壁面に設置する際は、予め壁に $\phi 5.5 \sim 6.0$  mmの穴を開けて付属の“コンクリートアンカー”を打ち込みます。

# 設置する

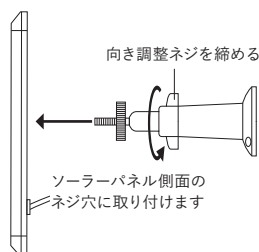
## ソーラーパネルを設置する（ソーラーパネルを電源として使用する場合）

カメラの設置後、接続ケーブルで届く範囲にソーラーパネルを壁面または屋根に固定します。取り付けの際は、あらかじめ取付場所の強度が十分であることを確かめて設置してください。

※本機はソーラーパネルバッテリー、ACアダプターのどちらかを接続してもご使用が可能です。

### ①ソーラーパネルに ブラケットを取り付ける

ソーラーパネルを設置する前に、ソーラーパネル背面のネジ穴にブラケットを取り付けます。あらかじめ向き調整ネジを締めてネジ部分が動かないように固定させると、取り付けしやすくなります。

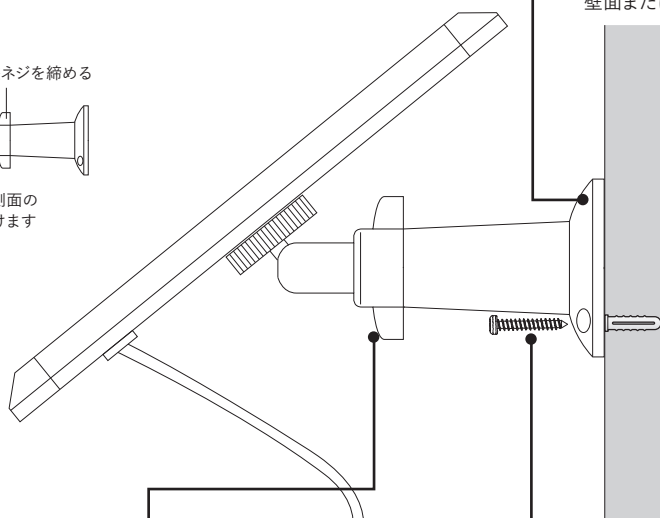


### ②取付け場所の位置決め

ブラケットを壁面に押し当て、取付ける位置を決めます。

※位置を決める際に壁面に鉛筆等でブラケットの輪郭やネジ穴を書いておくとその後の設置がかんたんです。

壁面または屋根



### ④ソーラーパネルの向きの調整

向き調整ネジをゆるめてカメラの向きを調整します。太陽光に対し正面になるように角度を調整してください。向きを決めたら調整ネジを締めて固定します。

### ③ドライバーを使ってビス止め

付属の“カメラ用の取付けネジ”を使ってカメラを3ヶ所固定します。

コンクリートの壁面に設置する際は、予め壁にφ5.5～6.0mmの穴を開けて付属の“コンクリートアンカー”を打ち込みます。



# 初期設定

## メニュー画面を表示する

「メニュー画面」を表示するには、ライブ画面で「▶」マークをタッチします。

ライブ画面



メニュー画面



ライブ画面に戻るには「◀」マークをタッチします。

## メニュー一覧



カメラ設定

ペアリング ..... P.34  
カメラ On/Off (使用しません)  
※カメラ増設した場合等に使用します  
解像度 ..... P.27  
明るさ ..... P.35  
カメラアラーム (使用しません)  
フリッカー対策 ..... P.36



再生

..... P.31



システム設定

日時 ..... P.23  
ファームウェア更新 ..... P.39  
言語 ..... P.40  
ネットワーク ..... P.41  
設定初期化 ..... P.38  
アラーム監視 ..... P.42



録画設定

録画モード (使用しません)  
スケジュール設定 (使用しません)  
動体検知 ..... P.27  
PIR スケジュール ..... P.28  
セクション ..... P.26



デバイス設定

上書き ..... P.29  
初期化 ..... P.37  
空き容量 ..... P.43



システム情報

システム情報 ..... P.44  
ネットワーク情報 ..... P.46  
アプリ ..... P.47

## 日時の設定をする

モニター画面への表示、録画映像に記録するための日時を設定します。

インターネットに接続している場合は、自動的に正確な日時に合わせることができます。

### メニュー画面



①「システム設定」をタッチします。



②「日時」をタッチします。



③合わせる項目をタッチして「▲」と「▼」で日付と時刻を合わせてください。変更したら「OK」をタッチすると日時が更新されます。

### ワンポイントアドバイス

インターネットに接続している場合は時刻同期機能を利用できます。

### 時刻同期機能（インターネットに接続している場合）



①「タイムゾーン」をタッチします。



②「+9:00」と表示されていることを確認して「OK」をタッチします。



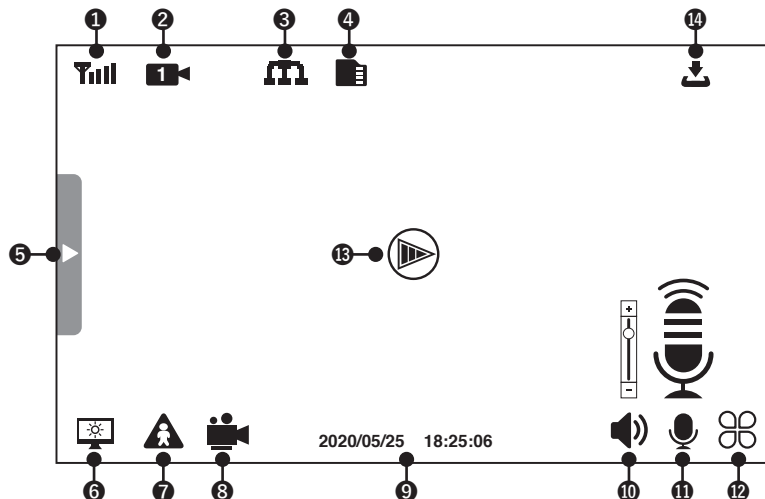
③「時刻同期」をタッチして「OK」をタッチすると、現在の日時が設定されます。

# 基本操作

## 画面の見方

電源を投入すると以下のような画面が表示されます。

画面に表示されているマークや数値の見方は以下のとおりです。



### ① ライブ映像の受信状態

ライブ映像を受信しているときの電波の強さを表示します。

📶 (赤色)：待機中

📶 電波 📶  
強い ← → 弱い

### ② 録画状態

録画状態を表示します。

📹 (赤色の点滅)：録画中

📹 (水色)：録画停止中

### ③ インターネット接続状態

インターネットへの接続状態を表示します。

🌐 (黄色)：インターネットに接続中

🌐 (赤色)：インターネットに接続していない

📱：スマートフォンが接続中

### ④ microSD カードの状態

📁 (青色)：microSD カード正常


(表示なし)：未挿入または接続エラー

📁 (赤色)：空き容量なし

### ⑤ メニュー画面を表示





## ⑥モニター画面のオン／オフ


: タッチするとスリープ状態になります。  
解除するにはモニターをタッチしてください。


## ⑦検知センサー（動体検知）の状態

検知センサー（動体検知）の状態を表示します。

（赤色）：検知センサー作動モード


（青色）：検知センサー停止モード



: タッチするとライブ映像を受信します。

: タッチするとオン／オフの切り替えをします。


## ⑧手動録画の開始／停止

手動で録画をすることができます。

: タッチするとライブ映像を受信します。

: タッチすると録画を開始します。もう一度  をタッチすると停止します。

録画時間は、「メニュー」→「録画設定」→セクションの設定秒数（15s/30s/60s）が録画されます。（設定秒数を経過すると自動で録画停止）

（赤色）：手動録画中


（青色）：手動録画停止中


## ⑨日付・時刻表示

設定している現在時刻、ライブ映像の受信が停止した時刻を表示します。

## ⑩音量調整

カメラで集音した音声のモニター出力音量を調整できます。

: タッチすると音量調整バーが表示されます。「+ / -」をタッチすると音量の調整ができます。

×（赤色）：消音


### 【ご注意】

カメラとモニターの距離が近いときや、音量が大きいときにハウリング現象が起こる場合があります。

アラーム監視機能の音量は変わりません。


## ⑪トーク機能

モニター側の音声をカメラ側に出力します。


: タッチすると、マイクアイコンが表示され、モニター側の音がカメラ側に出力されます。

## ⑫使用しません。

## ⑬ライブ映像の受信

: タッチすると現在の映像を受信します。

## ⑭ファームウェアの更新

: モニター内のファームウェアの最新版が公開されたことを表示します（インターネットに接続している場合のみ）。

# 録画・再生

## 録画の設定をする

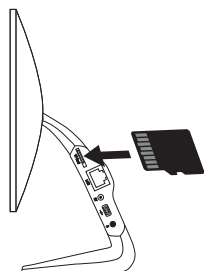
本製品の録画方法は、**A** カメラに内蔵されたセンサーが反応した時だけ録画する「動体検知録画」、**B** 画面を直接「タッチ」して手動で録画を行う「手動録画」の**A・B** 2種類です。

※初期設定値は全ての時間帯が動体検知録画に設定されています。録画モードは「動体検知」のままご使用ください。「スケジュール」は機能しない仕様になっています。

### ① micro SDカードを挿入する

※micro SDカードは録画しない場合は必要ありません。

右記の図を参考に印刷文字面がモニターのうしろ側を向くようにしてカチッと音がするまで差し込んでください。取り出しの際は、必ず録画を停止してからカードの中央部を一度押し込むと「カチッと音がしてカードのロックが外れ、カードが取り出せるようになります。



### ② 録画時間の設定（初期値：60秒）

録画する時間を設定します。設定した時間を過ぎると録画を終了します。

15秒/30秒/60秒から設定できます。

#### メニュー画面



① 「録画設定」をタッチします。



② 「セクション」をタッチします。

③ 設定したい時間をタッチして、「OK」をタッチします。



### ③録画解像度の設定（初期値：1080P [カメラ1のみ]）

録画解像度を設定します。720P/1080P から設定できます。

メニュー画面



①「カメラ設定」をタッチします。



②「解像度」をタッチします。

③対象のカメラの「720P」または「1080P」をタッチして設定します。「OK」をタッチします。

※モニター表示の解像度は変更できません。モニター解像度：約60万画素（1024×600）



### ④動体検知感度の設定（初期値：高）

動体検知録画の検知感度を設定します。

メニュー画面



①動体検知感度を設定します。  
「録画設定」をタッチします。



②「動体検知」をタッチします。

# 録画・再生

③対象のカメラの「高/中/低」をタッチして設定します。「OK」をタッチします。



## ⑤動体検知のスケジュール設定

動体検知の作動時間帯を設定します。  
スケジュールは1週間(日～土)を30分ごとに分けて設定可能です。

メニュー画面



①作動時間帯を変更するには、はじめに現在の設定の消去が必要です。「録画設定」をタッチします。

## ワンポイントアドバイス

初期設定では、すべてのカメラ・曜日・時間帯でセンサーが検知する設定になっていますので、常に動体検知録画をする場合はそのままご使用ください。



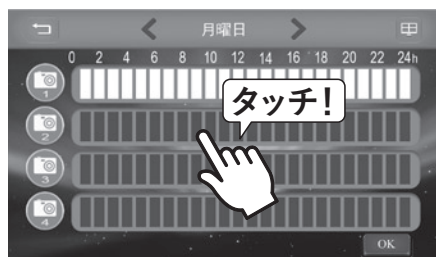
②「PIR スケジュール」をタッチします。



③画面をタッチします。



④カメラ1をタッチして変更したい曜日をタッチします。「Del」をタッチします。



⑤あらためて作動時間帯を設定します。画面をタッチします。



⑥カメラ1をタッチして、スケジュール開始時間、終了時間、曜日を設定して、「OK」をタッチします。

## ⑥上書き録画の設定（初期値：YES）

「micro SD カード」内の空き領域が少なくなった時に、日付の古いデータを削除しながら新しいデータを記録する「上書き録画」機能の設定をします。

メニュー画面



①「デバイス設定」をタッチします。



②「上書き」をタッチします。



③「YES」をタッチして「OK」をタッチします。

### ワンポイントアドバイス

万が一の際に録画がストップしないように、上書き録画の設定は「YES」にしておく事をお勧めします。

## 録画時間の目安

録画解像度	micro SDカード容量	録画時間 (1台)
1080P (1920×1072) フレームレート 15fps	256GB	140時間 (5.8日)
	128GB	70時間 (2.9日)
	64GB	35時間 (1.5日)
	32GB	18時間 (0.8日)
	16GB	9時間 (0.4日)
720P (1280×720) フレームレート 25fps	256GB	200時間 (8.3日)
	128GB	100時間 (4.2日)
	64GB	50時間 (2.1日)
	32GB	25時間 (1.0日)
	16GB	12時間 (0.5日)

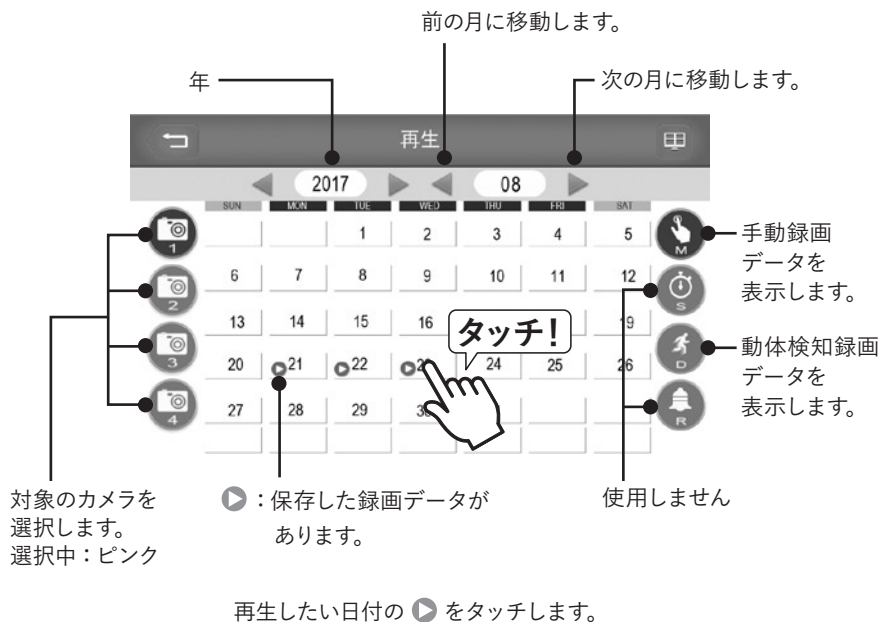
## 録画したカメラの映像を再生する

録画したデータを再生するには以下の手順で行います。

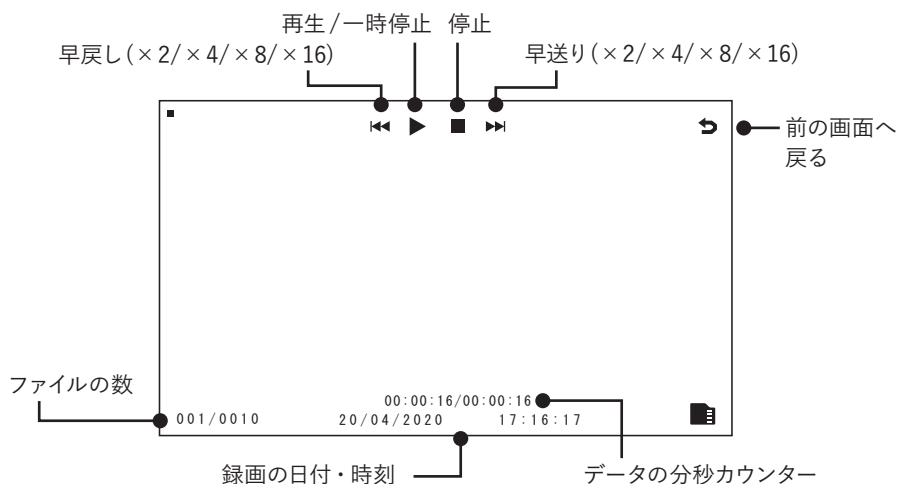
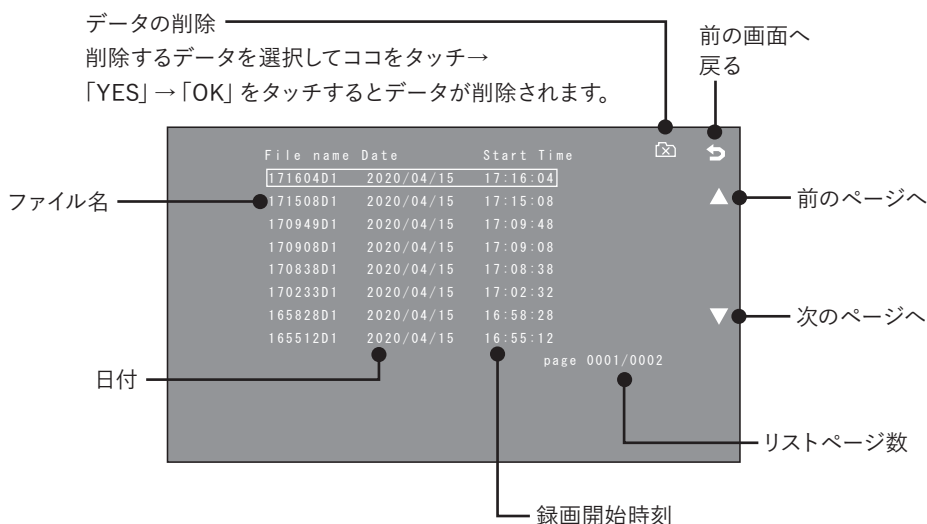
### メニュー画面



「再生」をタッチします。



# 録画・再生



## ワンポイントアドバイス

### 早送り/早戻しについて

本機の早送り、早戻しはスキップ動作となります。高倍速で動作させた場合、映像は連続表示されずに数秒ごとにスキップして表示されますのでご注意ください。



# 録画・再生

## パソコンで再生する

記録されたデータはパソコン上でも再生することができます。

映像の再生には、以下の要件を満たすパソコンとアプリケーションが必要です。

### パソコンで再生する際のシステム要件

OS：Windows Vista 以降

アプリケーション：最新のWindows Media Player

その他：micro SDカードが読み取れること

### 再生方法

- ① micro SDカードをモニターから取り出し、パソコンに挿入、またはパソコンに接続したカードリーダーに挿入して読み込みます。
- ② micro SDカードのディレクトリを開き、再生したいファイルをWindows Media Playerなどの対応アプリケーションで再生してください。

## ワンポイントアドバイス

### ファイル階層について

micro SDカード内のファイル階層は MFG > フォルダ連番(00000001～) > 録画ファイル(.ASF)となります。

### データの保存

micro SDカードの中のデータはドラッグ＆ドロップ等でパソコンにコピーできます。

重要なデータはパソコン等にバックアップしておく事をお勧めします。

### ファイル形式について

本機で記録された録画データはASF形式になります。

映像の再生には「Windows Media Player」またはASF形式に対応する汎用の動画再生プレイヤーが必要になります。

# その他設定

## ペアリング (カメラを交換した時やカメラを認識しない時)

修理などでカメラを交換した時やカメラを認識しない時、カメラとモニターのペアリング設定をします。

※カメラを増設する時もペアリング操作が必要です。

### メニュー画面



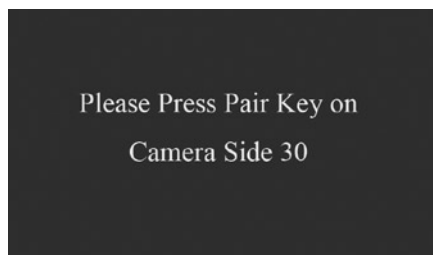
①「カメラ設定」をタッチします。



②「ペアリング」をタッチします。



③設定したいカメラ番号をタッチします。



④表示が変わります。

⑤表示が変わったら、30秒以内にカメラの「ペアリングボタン」を付属のペアリングピンで押します。  
※カチ、カチと数回押してください。



ペアリングが成功するとカメラの映像が表示されます。失敗した場合はカメラの映像が表示されませんので、再び設定を試みてください。

## 明るさ設定

映像の明るさを設定できます。

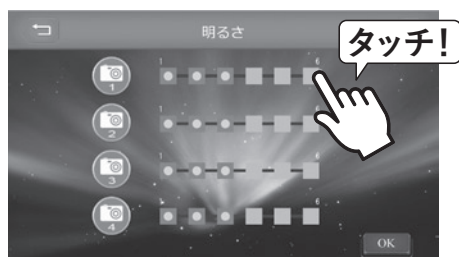
### メニュー画面



①「カメラ設定」をタッチします。



②「明るさ」をタッチします。



③対象のカメラの明るさを6段階から選んでタッチしたら、「OK」をタッチします。

# その他設定

## フリッカー（ちらつき）対策

設置した場所に、蛍光灯や水銀灯がある場合、映像にちらつきが出る場合があります。

本項を設定することでちらつきを軽減できる場合があります。

（ちらつきが発生しない場合、本項を設定する必要はありません。）

### メニュー画面



①「カメラ設定」をタッチします。



②「フリッカー対策」をタッチします。



③お使いの地域の周波数(50/60Hz) をタッチして「OK」をタッチします。

## ワンポイントアドバイス

日本の周波数は、東日本＝50Hz 西日本＝60Hzです。

中間地域の場合は、ご契約の電力会社にお問い合わせください。

## SDカードの初期化

初めて本製品をお使いになる場合、新しい「micro SDカード」を利用する場合、またカード内のデータをすべて削除したい場合は、「micro SDカード」を初期化（フォーマット）してください。

### メニュー画面



①「デバイス設定」をタッチします。



②「初期化」をタッチします。



③「YES」をタッチして「OK」をタッチします。

### ワンポイントアドバイス

初期化を行うとカード内のデータすべてが消去されます。

一度消去したデータは復元できませんので、予めパソコン等にデータをバックアップするなど慎重に行ってください。

ファイルシステムが「FAT32」以外でフォーマットされた micro SD カードが挿入されると、micro SD カードの初期化画面が自動表示されますので初期化を行ってください。

SD カードの状態表示が「SD カード正常」のマークに変われば初期化は完了です。

# その他設定

## 工場出荷設定に戻す

設定を変更しすぎてわからなくなってしまう場合等、工場出荷設定に戻すことができます。一度、初期値に戻すと前の状態には戻せませんので慎重に行なってください。

初期化を行っても、録画データ、カメラの登録情報（ペアリング）、日時設定は維持されます。

### メニュー画面



①「システム設定」をタッチします。



②「設定初期化」をタッチします。



③「YES」をタッチして「OK」をタッチします。

## ファームウェアの更新

最新のファームウェアに更新することで、不具合が修正されたり新機能が追加されたりします。  
ファームウェアは、常に最新版をお使いいただくことを推奨しています。  
ファームウェア更新が表示がされた場合は、ファームウェアの更新を行ってください。

### ライブ画面



①「ファームウェア更新」をタッチします。



②「Firmware Upgrade」の画面に変わったら「YES」をタッチして、「OK」をタッチします。

または「システム設定」→「ファームウェア更新」→「サーバー」の手順で更新してください。

### メニュー画面



①「システム設定」をタッチします。



②「ファームウェア更新」をタッチします。



③「サーバー」をタッチします。



④「YES」をタッチして、「OK」をタッチします。

# その他設定

## 言語設定

メニュー画面の表示言語を変えることができます。

### メニュー画面



①「システム設定」をタッチします。



②「言語」をタッチします。



③設定したい言語をタッチして、「OK」をタッチします。

※通常は日本語でお使いください。



## ネットワーク接続時のIP情報を手動で設定する

スマートフォンからのアクセスや自動時刻補正機能をご使用する場合で、ご使用のネットワーク環境がDHCPを利用していない場合など、ネットワーク接続時のIP情報を手動で設定できます。  
※初期設定ではIPアドレスが自動で割当てられる「動的IPアドレス」に設定されています。

### メニュー画面



①「システム設定」をタッチします。



②「ネットワーク」をタッチします。



③「動的IP」をタッチします。



④「NO」をタッチすると「System reboot now」と表示され、再起動がかかります。



⑤起動したら「静的IP」をタッチします。



⑥「アドレス」「サブネット」「ゲートウェイ」の項目を任意で設定して、「OK」をタッチします。

# その他設定

## アラーム監視（警報音の設定）

動体検知した時、モニターから警報音が鳴ります。

### メニュー画面



①「システム設定」をタッチします。



②「アラーム監視」をタッチします。



③カメラ1をONにして、「OK」をタッチします。

## micro SD カードの空き容量を確認する

micro SD カードの使用状況を確認できます。

### メニュー画面



①「デバイス設定」をタッチします。



②「空き容量」をタッチします。



③SD カードの使用状況（総容量・使用済容量・残り空き容量）が表示されます。

# その他設定

## カメラとモニターのモデル番号を確認する

カメラとモニターのモデル番号・ソフトウェア番号を確認できます。

### メニュー画面



①「システム情報」をタッチします。

②「システム情報」をタッチします。



③カメラとモニターのモデル番号・ソフトウェア番号が表示されます。



# スマートフォンからアクセスする

本製品は、受信機モニターをインターネットに接続することで、スマートフォン端末から映像の確認などができるようになります。

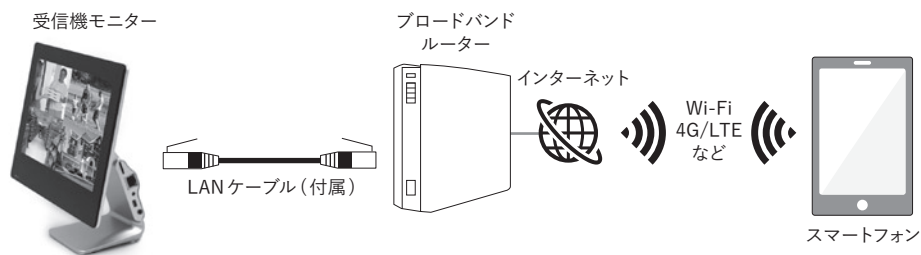
## 設定する前に

リモートアクセス接続を行うには本製品の他に、受信機モニター設置側に「インターネット環境（有線LANポート必須）」が必要です。

リモートアクセス用のデバイスとして「スマートフォンやタブレット端末（iOS または Android OS 搭載機）」が必要です。

※タブレット端末でもスマートフォン用のアプリを使用します。

## 本製品をインターネットへ接続



付属のLANケーブルで本製品とブロードバンドルーターを接続します。

接続したらインターネットを認識するまでに約1分ほどかかります。

（接続が完了しても画面や音声での通知はされません。）

正しくインターネットに接続しているか確認します。

メニュー画面



①「システム情報」をタッチします。



②「ネットワーク情報」をタッチします。

③正しく接続されていれば、情報画面の「IP」「サブネット」「ゲートウェイ」の欄に3桁×4つの数字が表示されます。



### ワンポイントアドバイス

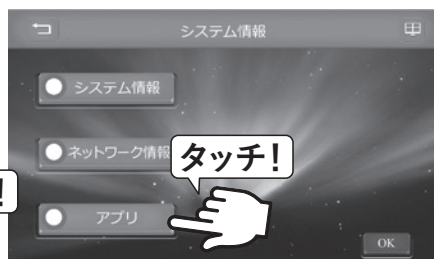
DHCPを利用していない場合など、ネットワーク接続時のIP情報は手動で設定することも可能です。手動で設定する場合はP.41を参照してください。

## アプリをスマートフォンにインストール

ご利用になるスマートフォン端末に専用アプリケーション「AI SmartCam」をインストールしてください。App Store/Google Playにて「AI SmartCam」を検索してインストールすることも可能です。



①「システム情報」をタッチします。



②「アプリ」をタッチします。



③スマートフォンでQRコードを読み込みます。

正しくインストールできれば両端末ともにスマートフォン上に「AI SmartCam」のアプリアイコンが表示されます。



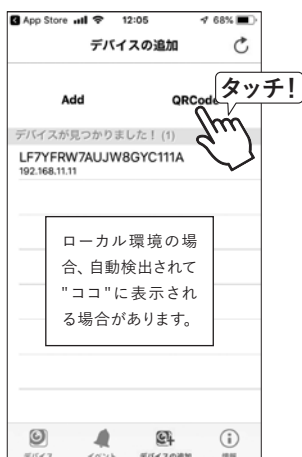
# スマートフォンからアクセスする

## iOS 端末への登録

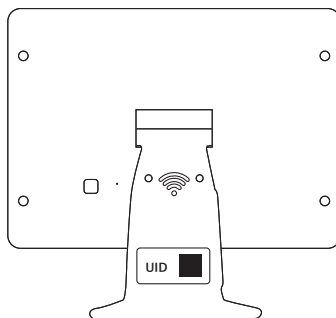
①アプリを起動します。

②「QRCode」を選択してモニター背面にある「QRコード」を読み取ってください。

うまく読み込めない場合は、「Add」を選択しモニター背面に記載してある「UID」を手動で入力してください。



うまく読み込めない場合は、「Add」を選択しモニター背面に記載してある「UID」を手動で入力してください。



③パスワード(初期設定：000000)を入力して「保存」を選択すると登録完了です。

パスワードの変更を求められたら、任意のパスワードに変更してください。

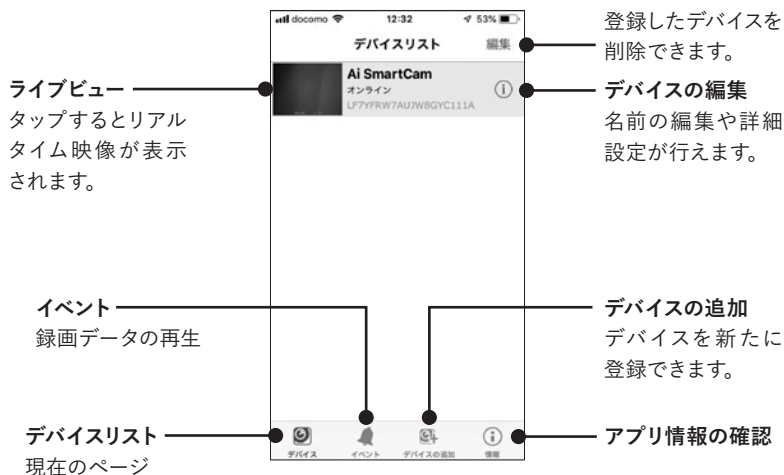


※「名前」は必要に応じて変更してください。

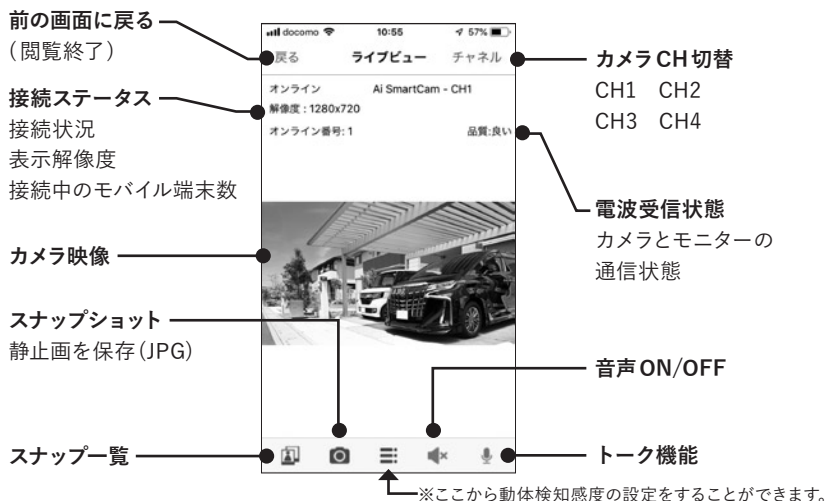
例：ガレージ



## 起動画面(デバイスリスト)



## ライブビュー



# スマートフォンからアクセスする

## デバイスの編集

### 名前

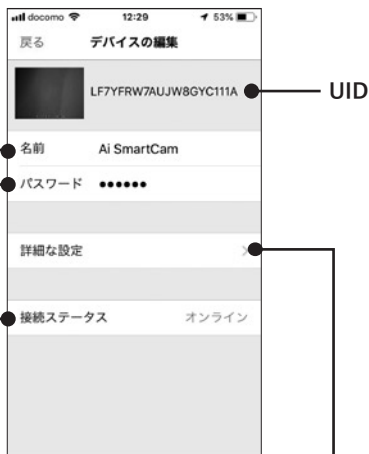
好きな名前に設定できます。

### パスワード

変更した場合、  
ここに再入力してください。  
(ここからは変更できません)

### 接続ステータス

タップすると、再接続します。



## 詳細な設定

### パスワードの変更

パスワードの変更ができます。

### アラーム間隔

スマートフォンにお知らせするアラームの通知間隔を設定  
できます。  
(常にかく/1分/3分/5分/  
10分/30分/オフ)



### ビデオ品質

録画の再生映像の画質を変  
更できます。(高/低)

### デバイス情報

IP 情報などを確認できます。

## イベント（録画データの再生）



①「イベント」をタップします。



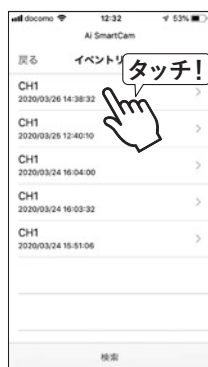
②再生したいデバイスを選択します。



③「検索」をタップします。



④「検索条件」が表示されますので、検索範囲を選択します。



⑤録画データの一覧が表示されますので、再生したいデータをタップします。



⑥データが再生されます。再生中は、一時停止操作が可能です。

## ワンポイントアドバイス

録画データの再生時は「早送り」「早戻し」操作はできません。



## 起動画面(デバイスリスト)

### ライブビュー

タップするとリアルタイム映像が表示されます。

クリックしてカメラを追加  
デバイスを新たに登録できます。



「カメラの編集」や「イベントの表示(再生)」などが行えます。

## ライブビュー

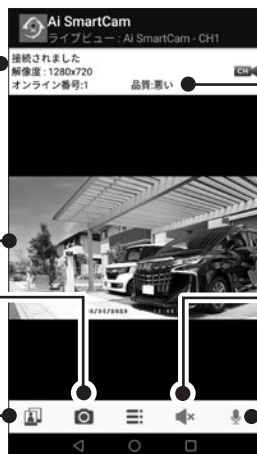
### 接続ステータス

接続状況  
表示解像度  
接続中のモバイル端末数  
カメラとモニターの通信状態

### カメラ映像

スナップショット  
静止画を保存 (JPG)

### スナッパー一覧



### カメラCH切替

CH1 CH2  
CH3 CH4

### 電波受信状態

カメラとモニターの通信状態

### 音声ON/OFF

### トーク機能

※ここから動体検知感度の設定をすることができます。

# スマートフォンからアクセスする

## カメラの編集

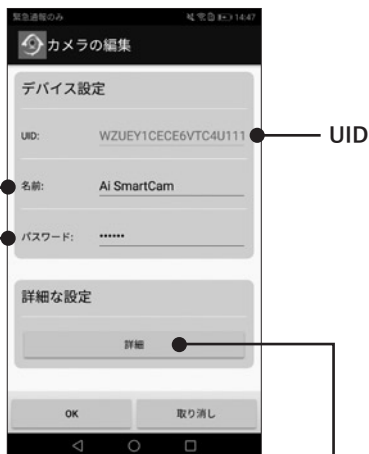
デバイスリストから「📷」をタッチして「カメラの編集」を選択すると表示されます。

### 名前

好きな名前に設定できます。

### パスワード

変更した場合、ここに再入力してください。  
(ここからは変更できません)



## 詳細な設定

### セキュリティコード

「セキュリティコードページの変更」をタップすると、パスワードの変更の画面が表示されます。

### アラーム間隔

スマートフォンにお知らせするアラームの通知間隔を設定できます。  
(常に関/1分/3分/5分/10分/30分/オフ)



### ビデオ品質

録画の再生映像の画質を変更できます。(高/低)

### デバイス情報

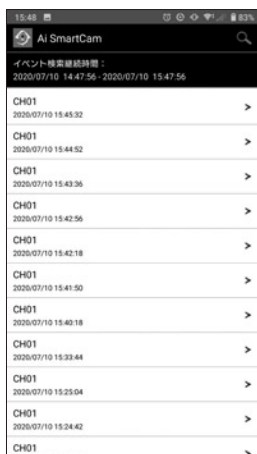
IP 情報などを確認できます。

## イベントの表示(録画データの再生)

デバイスリストから「📹」をタッチして「イベントの表示」を選択すると表示されます。



データが再生されます。再生中は、一時停止操作が可能です。



### 検索機能

条件を指定してデータの絞り込みが行えます。

## ワンポイントアドバイス

録画データの再生時は「早送り」「早戻し」操作はできません。

# 製品仕様

カメラ CAR-111Tx	センサー形式	1/2.7インチ CMOSセンサー
	レンズ	3.6 mm
	有効画素数	約 200 万画素 (1920 × 1072)
	音声 (内蔵マイク)	有り
	画角 (視野角)	水平 : 約 85° / 垂直 : 約 45°
	可視光撮影照度	1lux 以上
	夜間撮影距離 (赤外線投光距離)	約 12m
	検知センサー	PIR 方式
		検知距離) 最長約 5m
		検知角度) 水平 : 約 100° / 垂直 : 約 45°
	保護等級	IP55 相当
	出力フレームレート	1080P : 15fps / 720P : 25fps (カメラ 1 台の場合)
	動作温度範囲	-5°C ~ +40°C
	内蔵バッテリー	有り / 3.7V 6400mA (アダプター充電・約 14 時間で満充電)
	消費電力	最大 6W
	電源アダプター	5V / 2A
	筐体材質	ABS 樹脂
モニター (受信機) CAR-121Rx	外形寸法	本体 (W × D × H) : 60 × 75 × 100 mm (ケーブル・アンテナ・ブラケット接続突起部分除く)
	質量	本体 : 約 225g (ブラケット除く、カメラ・ケーブル)
	モニター	9 インチ LCD (1024 × 600)
	タッチパネル	静電容量方式
	LAN 端子 / Wi-Fi 接続機能	有り / なし
	カメラ受信台数	最大 4 台
	分割表示	1 / 2 / 4 分割
	外部映像出力	なし
	モニター表示映像解像度	1024 × 600
	音声出力	有り / なし
	動作温度範囲	0°C ~ +40°C
	内蔵バッテリー	なし
	消費電力	最大 10W
	電源アダプター	5V / 2A
	外形寸法	本体 (W × D × H) : 240 × 95 × 220 mm (画面正面向き時) モニター : 9 インチ
	質量	本体 : 約 780g



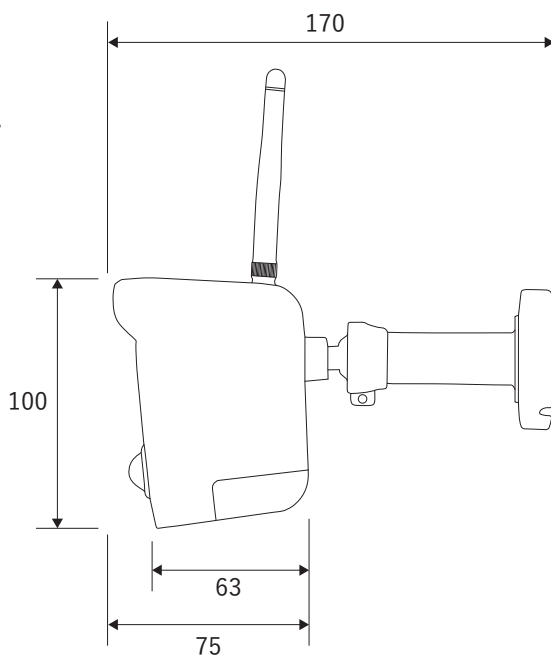
無線技術 情報	使用周波数帯	2.4GHz帯 (2408MHz ～ 2468MHz)
	変調方式 / 干渉制御	FHSS
	スペクトラム拡散	周波数ホッピング方式
	データレート	6Mbps
	映像方式 (記録フォーマット)	H.264
	ファイルシステム	FAT32
	通信距離	最大約100m (障害物・障害電波のない環境において)
	工事設計認証	☑210-137687
録画・ 再生機能	記録媒体	micro SD / micro SDHC / micro SDXC カード
	最大容量	最大 256GB
	録画設定	動体検知 / 手動録画
	録画解像度	1920 × 1072 / 1280 × 720
	記録フレームレート	1920 × 1072 : 15fps / 1280 × 720 : 25fps (カメラ1台の場合)
	4カメラ同時録画	可能
	上書き録画	有り
	再生方式	モニター再生 / PC 再生 / スマートフォン・タブレット
遠隔映像 確認	使用可能機器	iPhone/ iPad/ Android
	対応 OS	iOS6.0以降 / Android8.0以降
	アプリ (専用)	Ai SmartCam
	画像解像度	高 : 1920 × 1072 / 低 : 1280 × 720
	音声出力	ライブ映像 : 有り / 再生時 : 有り
ソーラー パネル CAR-131So	出力電圧	6V
	保護等級	IP55 相当
	動作温度範囲	-20℃～ +60℃
	内蔵バッテリー	なし
	外形寸法	本体 (W × D × H) : 200 × 15.5 × 150 mm (ケーブル除く)
	ケーブル長	3m
	質量	約 410g (本体・ケーブル)

※外観や仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

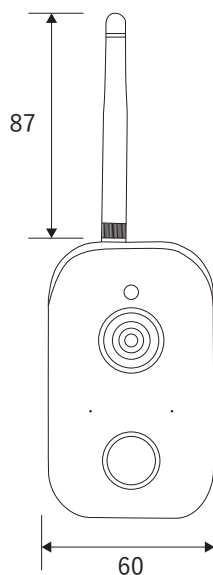
# 外形寸法図

## ■カメラ

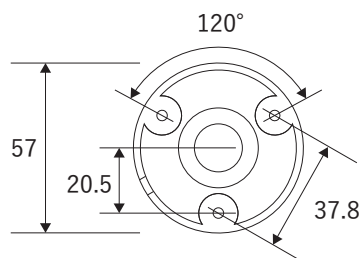
側面



前面

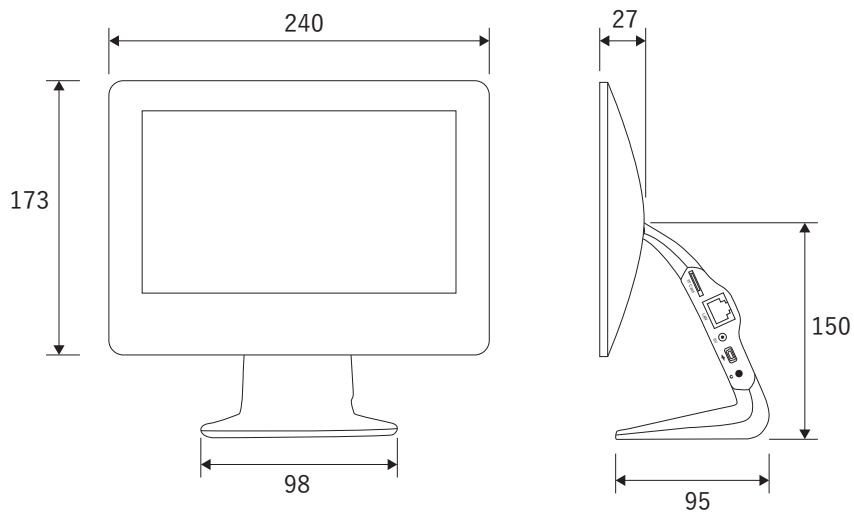


ブラケットベース

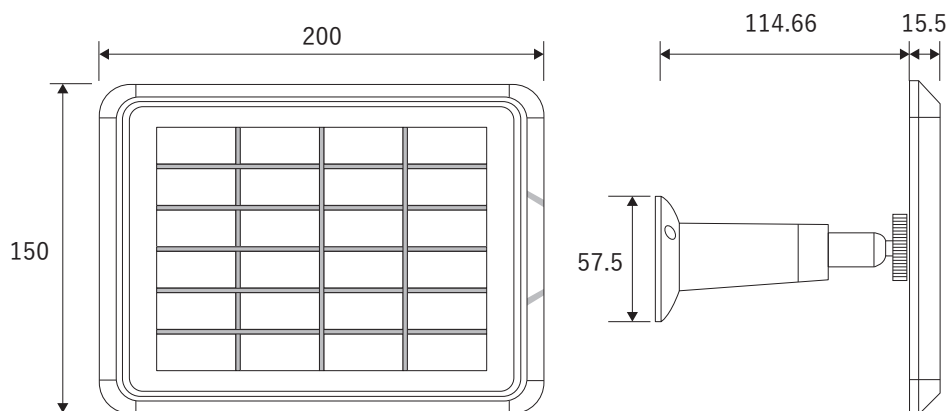


単位:mm

## ■モニター（受信機）



## ■ソーラーパネル



単位:mm

## 保証書

この保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、保証書の記載内容にて無償修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの際に、販売店印、ご購入日が記入されていることを確認してください。

本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製品名 : CAR-101	販売店（店名、住所、電話番号）   印
保証期間：お買い上げ日より1年間	
ご購入日：       年       月       日	
お名前 :	
ご住所 : 〒	
電話番号：                  (                  )	

## 無償修理規定

- ① 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で異常・故障が発生した場合は、上記の期間無償修理いたします。
  - ② 無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお申し付けください。
  - ③ 保証対象は、当製品のみを保証対象機種とさせていただきます。オプション・追加機器は各々の機器の保証規定に準じます。バッテリーの使用と経年による性能劣化は保証対象外となります。
  - ④ ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無償修理をお受けにならない場合には、当社へご相談ください。
  - ⑤ 保証期間内で次の場合には有償修理になります。
    - ・使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
    - ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害、塩害、異常電圧による故障及び損傷
    - ・指定外の電源（電圧）による故障及び損傷
    - ・本書のご提示がない場合
    - ・本書にお買い上げ日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
    - ・製品に異常が認められない場合
  - ⑥ 本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は上記に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお問い合わせください。

- ☐ 本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかかわらず当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ☐ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ☐ 本書に記載された仕様・デザイン・そのほかの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- ☐ 当社では出張修理・設置工事を行っておりません。

元売發

**CARROT SYSTEMS 株式会社 キャロットシステムズ**

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原4-7-10 エス・プラザビル1階

オルタナティブサポートセンター：TEL.042-775-2266（平日9時～17時）

■Alterplusウェブサイト

**<http://alterplus.jp>**

オルタプラス

🔍 検索